

高石市教育委員会定例会会議録

(平成 28 年 8 月定例会)

開会及び閉会の年月日時

開 会	平成 28 年 8 月 17 日午後 3 時 09 分
閉 会	平成 28 年 8 月 17 日午後 4 時 31 分

会議に出席した者の職及び氏名

委 員	委 員 長 : 佐 野 慶 子 委員長職務代理者 : 西 中 隆 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一 教 育 長 : 藤 原 一 広
事務局職員	教 育 部 長 : 木 寄 茂 巳 教育部理事兼次長 : 細 越 浩 嗣 教育部次長兼社会教育課長 : 上 田 庸 雄 教育部次長兼こども家庭課長 : 池 治 久 美 子 教 育 総 務 課 長 : 西 川 浩 二 学 校 教 育 課 長 : 吉 田 種 司 学校教育課長代理兼人権教育推進室長 : 清 水 寛 之 子 育 て 支 援 課 長 : 神 志 那 隆 子 育 て 支 援 課 長 代 理 : 小 林 弘 典 社会教育課長代理兼中央公民館館長 : 石 田 俊 彦 教育総務課長代理兼総務管理係長 : 山 本 敬 司 教 育 総 務 課 主 事 : 安 岡 佑 美

議題及び議事の要旨及び議決事項

- ・ 議案第 1 号 たかいし市民文化会館市民文化ホール及び生涯学習センター指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱について

社会教育課長	この議案は、高石市公の施設の指定管理者指定手続等に関する条例第7条の規定に基づき、別紙候補者名簿のとおり選定委員を委嘱するものである。 候補者については、選定委員8名を提案している。委嘱期間は、平成28年8月17日から候補者の選定の答申の日までとする。
採決	可決。

- ・ 議案第 2 号 高石市立幼稚園の再編等について

教育総務課長	この議案は、高石市立幼稚園再編等検討委員会からの答申に基づき、市立幼稚園の管理運営方針及び廃止について、教育委員会の具体的方針を定めるものである。 はじめに、これまでの経過であるが、平成28年第1回市議会定例会における附属機関条例一部改正により設置が認められた市立幼稚園再編等検討委員会について、教育委員会の定例会において委員会設置規則を、また教育委員会6月定例会において委員の委嘱承認があった。6月24日には第1回委員会を開催し、諮問を行った。7月16日には第2回、8月15日には第3回再編等検討委員会を開催し、審議のあと答申があった。
--------	--

	<p>教育委員会としては、この答申を真摯に受けとめ、市立幼稚園において教育上望ましい集団活動が実施できる教育環境を確保するため、管理（運営方針）及び廃止について、高石市立幼稚園の再編等について（案）のように進めていきたいと考えている。</p> <p>案の内容であるが、方針を尊重し、1. 市立幼稚園の再編については、3園を1園に再編する。存続するのは加茂幼稚園とする。廃園となる北幼稚園、高陽幼稚園の廃園時期は平成29年度末とする。ただし、平成29年度の募集は、平成30年度からの再編を周知した上で、4歳児、5歳児とも3園全てで実施することとしている。</p> <p>なお、北幼稚園及び高陽幼稚園の廃園に伴う条例改正については、高石市幼稚園条例の一部改正案を議会に提出するものとする。</p> <p>また、2. その他、市立幼稚園の再編に関することについても、答申を尊重し、通園バス等による通園手段の確保を図る。預かり保育も速やかな本格実施を検討する。3歳児保育を再編時導入することとする。加茂幼稚園の施設設備の改修などを実施する。支援が必要な幼児に対する体制、教育相談、教職員体制等の充実に努める。子育て支援センター的役割を担えるよう、効率的、効果的で特色のある保育内容、経営について努力することとしている。</p> <p>案についての説明は以上である。</p> <p>なお、廃園にかかわる要望書ということで、保護者からの別冊も含め要望書をいただいているので紹介する。</p> <p>内容については、公立幼稚園の廃園を早急に進めないでください。幼稚園保護者と話し合いの機会を持ち、十分意見・要望を聞いてくださいという要望書、2,230名からの署名という形で頂戴している。また、お子さんからも頂戴している。</p>
西中委員長職務 代理者	3園を1園に再編する前提になっている幼稚園の適正規模について、1クラス下限おおむね20名、複数学級等詳しく説明を聞きたい。
教育総務課長	高石市幼児教育のあり方検討委員会からの報告を踏まえ、教育上、適切な集団活動が実施できる教育環境を確保するため、1クラスの園児数を20名程度、各年齢において複数学級である規模が望ましいと考えている。現在の市立幼稚園の園児数等の状況では、子供の社会性が育ちにくい状況となっていると考えており、教育的な面でプラスになるよう再編を実施していきたい。
西中委員長職務 代理者	家庭でも少子化の影響で兄弟関係が少ない中で、集団の中でもまれて教育を受けることが非常に大事であることは、よく理解できるが複数学級という、学級が複数でないと効果が上がらないという事については、何か根拠があるのか。
教育総務課長	<p>高石市幼児教育のあり方検討委員会からの報告によると、幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要なものであるが、近年の少子化によって地域において子供が多人数で遊ぶ姿がほとんど見られなくなり、社会性が習得しにくい状況になっていることから、幼稚園における集団保育の必要性を考えた場合、1学級当たりの人数は大切なことであり、規模が余りに大き過ぎる、また小さ過ぎる場合は、その効果は必ずしも期待できないと書かれている。</p> <p>学級数についても同様の理由から、適切な集団規模の中で、自分が所属する集団をより高めていく経験が可能となるよう、複数学級の設置が望ましいと報告されている。このような観点から、幼稚園の適正規模として、各年齢において複数学級などが望ましいと考える。</p>
西中委員長職務 代理者	今までは幼稚園3園と各小学校や中学校との連携、地域の老人会や子ども会との連携等が円滑に行われていたが、それらが加茂幼稚園1園に

	統合したときに、それにかわるような機能が果たせるのか。
学校教育課長	<p>小中学校との連携については、幼稚園と現在実施している小学校統一見学会、給食体験、体育大会の参加・見学、中学生による職場体験等は引き続き実施していきたいと考えている。</p> <p>さらに、幼稚園が1園になった場合にどのような連携が可能であるかについて、園長先生初め、園の先生、それと小中学校の校長先生と協議し、実施に向け、さらなる連携について検討していきたいと考えている。</p>
吉村委員	今の件に関して、現在はそれぞれ3園の近くの小学校へ行っているが、1園になった場合、今の住居地に対応した小学校区への体験等は可能と考えているのか。
学校教育課長	<p>幼児期と児童期の発達心理的な課題である小1プロブレム解消については、幼保、また小学校との円滑な接続というのは非常に重要であると考えているので、1園になったとしても、それぞれの進む進路の小学校に対して連携の事業が行えるよう、今後、小中学校、幼稚園の先生方と協議、検討していきたいと考えている。</p>
西村委員	1園になると、園児が通園するのに、距離的に現在よりかなり遠くなる場合もあり、通園バス等を今後検討するとあるが、そういった通園方法について、1園になることのマイナス面をどのようにカバーしていこうと考えているのか。
教育部長	<p>幼稚園は現在3園あるが、仮に1園になると通園の区域が市内全域になるため3園のときよりも通園の時間が、かかる家庭も多くなる。</p> <p>通園バスの送迎だけではなく、自家用車での送迎も今後検討をしていく必要があると考えている。自家用車の送迎となると、駐車スペースをどこの場所に設置するかという問題等も十分検討していきたい。</p> <p>また、これまでどおり親子での登園を希望する家庭もあると思うので、通園バスの導入については、ニーズ調査をした上で、検討していきたいと考えている。</p>
西村委員	1園に仮になったとして、今後少子化を迎えさらに園児数が減少し公立幼稚園が無くなるのではないかと不安に思う保護者もいるとおもうが、どのように対応していくのか。
教育部長	公立幼稚園で担うべき役割、重大な使命の一つとして障害児の教育等もあるので、1園は存続したいと考えている。
西中委員長職務代理者	子供の通園の距離、あるいは通園に伴う疲労度等も勘案し、また保護者のつながり、現在の3園がそれぞれ地域と交流しながら経営、運営している良さを1園にしたときに失わないように、保護者の方に納得してもらえるような、良い幼稚園にさせていただくよう強く要望したい。
吉村委員	<p>働くお母さん方が公立の幼稚園だとニーズに合わないため、どうしても保育園へ行ってしまいが、やはり延長保育が幼稚園を選んでもらえるポイントで非常に大切ではないかと考えている。</p> <p>通園バスに関して、働くお母さんは送って、帰ってくるまで仕事ができるということで、利便性はあるが、反対に保護者の意見にもあるが、保護者同士の顔が見えない。もし友達同士でトラブルがあった場合でも、直接保護者同士で話ができるなど、自分たちで送迎するという利点もあるので、通園方法に関しては、ぜひ複数の選択肢が選べるようにしていただきたい。また、もし加茂幼稚園1園残すというのであれば、近隣にカモン体育館や、市役所もあるので、そこの駐車場を有効に使い、1時間なり30分無料時間、必要であれば、それを延長するとか、車でのお迎えもしやすくなれば利便性も上がるのではないかと。</p> <p>また、通園バスになった場合、朝1便、夕方1便で、朝ちょっと病院に</p>

	行ってから行くという場合はバスに乗れないというような事情が絶対出てくるので、そういう場合は、福祉バスを通園にも使えるように、配慮をしていただけたらと思う。
教育部長	<p>延長保育の充実については、今年度の2学期から試行的に実施する予定である。その中で、いろいろな課題や保護者からの要望等があると思うので、対応できる部分については真剣に対応していきたいと考えている。</p> <p>また、通園方法の複数選択という話については、当然通園バスも一つの選択肢の中という認識であるので、あくまでも全員が通園バスということではないので、しっかりとニーズ調査をした上で保護者の方々の選択肢を尊重していきたいと考えている。</p> <p>それと、駐車スペース、自家用車の方の駐車場の問題、福祉バスの相互利用については、今後担当部局としっかり協議を進めていきたいと考えている。</p>
西中委員長職務代理者	<p>再編により幼稚園1園存続ということになれば、福祉と連携して、子育てについて高石市全ての相談に応じる等、そういう機能もあるセンター的な役割を持った幼稚園にしていきたい。</p> <p>また、3歳児保育は実施するのか。</p>
教育部長	3歳児保育については再編時に導入することが必要と考えるという答申を教育委員会にいただいているので、導入にむけて全力を挙げて取り組んでいきたいと考えている。
吉村委員	支援が必要な子どもたちを私立や公立で受け入れなかったという話はあるのか。
子育て支援課長	認定こども園、保育所、民間の幼稚園も含め、配慮を要する子という形でかなりの数の子どもが入園している。もちろん保育要件として、そういう配慮を要する子という形で入る要件もある。また、公立幼稚園との連携という形では、バンビグループであったり、そういう形の中で進路の相談に乗りながら、どの園にするか、実際に入るときにどういう受け入れ態勢が必要かということも個々に丁寧に話をしているので、入園できなかったことは聞いたことはない。
吉村委員	幼児教育の間に支援の要る園児をきっちり修正してあげるという体制が必要であり、1園になったとしても手薄にならないように、人員確保はしっかりしていただきたい。
西村委員	保護者の気持ちということによく配慮し、今後もいろいろ進めていく中で制度変更等、できるだけ説明を丁寧にし、また、様々なニーズを聞き取っていくということで、ぜひ進めていただきたい。
佐野委員長	<p>各委員から、通園バス等の充実、それから預かり保育をこの秋から試行的にする、その中で課題等を見つけて充実していただきたい。3歳児保育については再編時に導入する。施設設備の改修等、1園になるので、子供たちに喜んで登園できるようなすばらしいものに、また安全な幼稚園にしてほしいと思うので、ぜひ9月議会の折、いろいろな予算や、また来年度予算について検討いただきたい。</p> <p>支援が必要な園児に対する体制、教育相談、また子育て支援センターの役割、あくまでも公教育の役割として、地域とのつながり、保護者への丁寧な説明、いろいろな意見が出たが、そのことについても重ねてお願いをしたい。</p>
藤原教育長	この再編等について、幼稚園の運営方針が決定したら、一部改正案を議会に提出することになるが、提案権というのは、ご存じのように、市長にある。本日の内容を市長に説明した上で、市長を通じて議案提出ということになる。

	また、来年度の園児募集について、例年は9月に要項配布、お知らせ、10月に受け付けという流れであるので、そういう募集の関係もあり、早急に市議会を開催いただけるようお願いしたいと考えている。
採決	可決。

・議案第3号 議会に提出する案件について

教育総務課長	<p>この議案は、教育委員会通則第2条第2項の規定により、下記の3条例の一部改正と一般会計補正予算について、本定例会の議決をもって教育長をして臨時代理するものである。</p> <p>これは地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長は市議会へ提出の案件のうち教育に関する事務については教育委員会に意見聴取を行うこととなっていることから、今後、市議会への提出が予定される案件であるこの3条例と補正予算について、市長は市議会への提出に対し教育委員会に意見をきくこととなっているので、この意見聴取に対して、教育長をもって臨時代理にするため、議決を求めるものである。</p> <p>まず、高石市立幼稚園条例の一部を改正する条例制定について、この条例制定は、先の議案第2号で可決された高石市立幼稚園の再編等に関連し、平成29年度末をもって北幼稚園と高陽幼稚園を廃園することから、必要となるものである。</p> <p>次に、高石市附属機関条例の一部を改正する条例制定について、高石市立幼稚園再編等検討委員会を、平成28年第1回市議会定例会において附属機関条例を改正し、教育委員会の附属機関とした。8月15日に答申があったため、その役割を終えたことから、今般、附属機関から削除を行うものである。</p>
社会教育課長	<p>たかいし市民文化会館条例の一部を改正する条例制定について、生涯学習センターにおいて実施する子育て世代ウェルカムステーション事業については実施に向けて取り組みを行っている。この6月に開催された第3回高石市議会定例会において子育て支援策に係る議論等を踏まえ、ウェルカムステーション事業のさらなる充実を図るため、現在、関係課ともに取り組んでいる、子育て支援ルームでの一時預かり保育の実施を行うための利用料金を設定することが必要となるため本条例の一部を改正するものである。</p> <p>次に、平成28年度の一般会計の補正予算について、これは現在、予算については調製中であるが、例として、歳出予算、市民文化会館費の指定管理者への委託料をさらに増額するものである。これは、ウェルカムステーション事業の子育て支援ルームにおいて、一時預かり保育に必要な施設の整備や備品の設置、またその一時預かり保育に係る人件費等の経費を計上する予定となっている。</p>
教育総務課長	次に、一般会計補正予算について、幼稚園施設改修関連経費について計上を行っている。
西中委員長職務代理者	ウェルカムステーション事業というのは民間に委託して行うのか。
社会教育課長	現在、市民文化会館を指定管理している高石都市開発・ハートス共同事業体で実施する。
西中委員長職務代理者	予算は次年度調達するのか。予算規模はどのぐらいなのか。
社会教育課長	予算については、現在積算しているところであり、今回の議案第3号

	の案件について、今年度中の補正予算で計上したいと考えている。
採決	可決。

・報告第1号 高石市文化・スポーツ・国際交流振興基金運営委員の
委嘱について

社会教育課長	<p>これは、高石市教育委員会通則第2条第3項の規定に基づき、高石市文化・スポーツ・国際交流振興基金運営委員会委員の1名の委嘱について報告するものである。</p> <p>委員の委嘱については、高石市文化・スポーツ・国際交流振興基金条例の施行規則第3条第4項の規定に基づき、高石市立小学校校長代表の真崎美樹氏から木勢圭一氏へ変更となったため、報告するものである。</p> <p>任期については、前任者の任期の期間となる平成29年5月31日までとなっている。</p>
各委員	質問なし。
佐野委員長	承認する。

・報告第2号 平成28年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検並びに評価結果報告書（平成27年度対象）について

教育総務課長	<p>本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを市議会に提出、報告公表するものであり、平成27年度の事務について点検及び評価の結果を報告書のとおり作成したので、ここに報告するものである。</p> <p>1ページから13ページまでは、点検評価の概要や点検評価の手法、決算額の推移等について掲載している。14ページは、点検評価の達成度一覧表を掲載している。</p> <p>点検評価の項目としては、教育指導課が信頼される学校づくりなど9件、生涯学習課が生涯学習の推進など5件、たかいし市民文化会館が文化・芸術の振興で1件、図書館が読書活動の推進で1件、教育総務課が教育委員会活動の推進で1件、合計17件である。</p> <p>また、達成度について、事業の内容が評価年度に予定していた計画どおり実行されているというA評価のものが10件。ほぼ達成ということで、事業の内容が評価年度に予定していた計画どおりほぼ実行させているというB評価のものが7件。また、C評価、D評価のものはゼロ件である。</p> <p>なお、15から35ページにかけまして、各項目ごとの点検評価シートを掲載している。</p> <p>次に、36ページでは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定に基づいて点検及び評価を行うに当たり、3名の点検評価委員の方々からのご意見を掲載している。</p> <p>37ページには、教育委員会としての総括を掲載している。</p> <p>また、議会への提出及び公表については、9月開催予定の市議会定例会に提出し、本市行政資料コーナー及びホームページにて公表したいと考えている。</p>
西中委員長職務 代理者	<p>教職員の資質と指導力の向上という項目で、昨年度のB評価からA評価になっているが、その中でスクールイノベーションサポートチームが</p>

	教育的支援を実施したとあるが、具体的な内容を教えてほしい。これがBからAに上がった一つの大きな項目になっているのか。
学校教育課長	<p>スクールイノベーションサポートチーム事業S I S T（シスト）については、指導主事が小学校の教員の授業力向上に向けて直接学級に入り込む等、また指導案の作成等の支援等も行いながら、授業力の向上について支援を行うもので、全7小学校に、平成27年度実施している。</p> <p>コーディネーターとして、本市教育委員会指導主事1名が行っており、学力担当の指導主事、また学力向上支援員として、センター勤務の元校長先生等を学校に派遣し、学力向上担当者会議等への働きかけ等、支援を行っているものである。</p>
西中委員長職務 代理者	指導主事の1名増員は、これは府費か市費か。
学校教育課長	平成27年度の増員については、市費である。
吉村委員	幼稚園管理費について、今回1園になった場合、管理費はどうなる見込みか。
教育総務課長	幼稚園管理費については、現在、3園で施設管理等支出する経費については、1園になると若干減少すると思うが、教諭の配置等については現状維持と考えている。
教育部長	補足であるが、3園を1園に再編するとなると、高陽幼稚園と北幼稚園、どちらも幼稚園機能としては廃園ということになるが、後の利用方法については、市全体で議論をし、その後の利用の方法により、当然この管理経費がかかってくると考えている。
西中委員長職務 代理者	生涯学習の推進について、昨年度であったが、Bに格下げしている理由は何か。
社会教育課長	Bとした理由については、生涯学習計画の策定という部分が取り組む項目としてあったが、平成27年度を振り返り、この生涯学習計画の改定に向けた取り組みが若干されていないと判断したため今回、B評価としている。
西中委員長職務 代理者	平成26年度もこの生涯学習計画の策定というのをやっていたが、特に内容が変わりようなければ、一段階も評価が下がるようなことはないのではないか。
社会教育課長	計画の中で調査を進めていくということで取り組みをしていた部分であるが、昨年度については改定に向けた、他団体の策定状況等を調査しただけであり、生涯学習計画の素案づくりまで至らなかったということである。
西村委員	もう一つ、AからBに下がったスポーツの普及振興の項目について、大勢の人数の方が利用してるのに、どこが足りなかったと自己評価したのか。
社会教育課長	取り組み項目の総合型地域スポーツクラブということ平成27年度、総合型地域スポーツクラブ設立に向けた準備ということであったが、これも、昨年度の状況を見ると、取り組みについて当初の計画から若干おくられているという状況があったのでB評価としている。
吉村委員	主に社会教育課のところであるが、文化・芸術の振興、生涯学習の推進や読書の推進、人権啓発についても、どうしても評価として参加人数というのが大きなウエイトを占めているような気がする。幼稚園の再編もあるので、小学校区の範囲内でしか行けない等、そういう事情はあるのか。
社会教育課長	全体的にその事業については、校区ごとに事業というわけではなく、市全体で事業をしているので、校区の制限で参加者が伸び悩むということはない。

佐野委員長	承認する。
-------	-------

・報告第3号 教育委員会の後援等に関する報告について

各課長	後援承認したものについて説明。
各委員	質問なし。
佐野委員長	承認する。

・報告第4号 教育委員会関係諸行事等の報告について

各課長	平成28年7月13日から平成28年8月16日までの行事について説明。
各委員	質問なし。
佐野委員長	承認する。

その他委員長が必要と認めた事項

吉村委員	<p>3年保育ということで話が進んでいるが、幼稚園によっては2年次から編入というところもあり、そのようなことは考えているのか。</p> <p>通常は4歳児から転入の場合は1クラス増やし3クラスにするところが多いが、もし3歳児で入ってきて4歳児のときに定員があいていれば編入は受け入れるのかどうかを知りたい。</p> <p>3年保育限定としたら、2年保育のニーズをどうするのか。</p>
子育て支援課長	<p>現在想定しているのは、4歳児、5歳児がそれぞれ35名学級として、仮に複数学級、2クラスとなった場合、70名の4歳児、5歳児も70名ということになる。もちろん、本当に幼児教育で4、5歳で集団で学ばなければいけない部分と、3歳までは家庭の中で過ごしたほうが良い部分も幼児教育の中にある。</p> <p>そういう選択をする保護者が2年保育という形で、4歳からスムーズに入れるように、3歳児の枠はだからそこまで広げない、もしくは一定4歳から入れるようなところは必要だと考えている。</p>
佐野委員長	これで閉会とする。